

JICP 緊急映像プロジェクト

# 51映像プロジェクト 5月1日を撮ろう

あなたが「つながり」を感じた3分間を撮って送ってください。

大震災から51日目にあたる2011年5月1日。  
その日、あなたがつながりを感じたときを映像で送ってください。  
人間でも、自然でも、動物でも、なんでも。

ドイツで映像発信します。

## <企画主旨>

未曾有の大震災に襲われた日本。でもしっかり生きています。日本各地でたくましくそしてしなやかに生きている人たちの意識や姿がそのまま描出される映像ができればと考えています。

日本人の精神性を映像で考え発信している JICP として、3/11 の未曾有の大災害ののち、どう生きていこうとしているのか、そのままの姿を海外へ向けて発信します。日本人のメンタリティをポジティブにそして等身大で発掘、発見、発信します。

## <制作方法>

- 1 原則としてハイビジョン映像で撮影。手持ちのデジタルカメラでOK。プロ、アマを問いません。場所も時間も問いません。3分間程度（こだわりません。3分以内でもOK）の映像を撮影。できるだけたくさんの参加者を募ります。是非手をあげてください。
- 2 皆様の撮影素材から編集させていただきます。総合編集は JICP のメンバーである映像作家藤原次郎氏が行います。

## <発信方法>

第1弾・・・2011年5月18日。ドイツのワールドメディアフェスティバルで上映させていただきます。世界各国から集まった映像関係者にいまの日本を発信します。

## <参加方法>

参加したい方は、下記メールにご連絡ください。詳しい内容をご連絡させていただきます。  
([cho@ceres.dti.ne.jp](mailto:cho@ceres.dti.ne.jp) 奥村)

JICP 51映像プロジェクト実行委員会  
[www.jicp.org](http://www.jicp.org) (石丸、藤原、奥村)